

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称)みなと香椎フレッシュロジセンター建設工事	階数	地上2階		
建設地	福岡県福岡市東区みなと香椎三丁目28番7	構造	S造		
用途地域	準工業地域、法22条の区域、臨港地区	平均居住人員	55 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年		
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017年11月6日		
敷地面積	10,096 m ²	作成者	JFEエンジニアリング		
建築面積	6,569 m ²	確認日	2017年11月13日		
延床面積	11,023 m ²	確認者	JFEエンジニアリング		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.7 ★★☆☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>0 46 92138 842327622368 14665065299 (kg-CO₂/年・m²)</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.4</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.3</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.5</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.1</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>周囲の景観に調和し、利用者の快適性に重きを置いた設計としている。</p>	<p>その他</p> <p>特になし。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>十分な外皮性能を有し、利用者の健康に配慮した計画を行っている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>ゆとりある階高により機器の更新のしやすさに配慮している。また、耐用年数の長い部材を採用している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>周辺の環境や建物に調和した外観計画としている。また、敷地内の緑化により、緑量の確保及び暑熱環境の緩和に努めている。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LED照明器具の採用による消費電力の低減に努めている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>省水型機器の採用により水資源の浪費を抑えた計画としている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>周辺建物の風環境に影響を及ぼさない計画とし、光害の抑制にも努めている。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される